

個人投資家の皆様へ

# 株式会社インテージホールディングス 会社説明会

代表取締役社長  
仁司 与志矢

2025年12月13日

## 代表取締役社長 仁司 与志矢



生年月日	1967年1月23日
出身地	アメリカ
好きなこと	ギター、プラモデル、釣り
略歴	1992年6月 (株)社会情報サービス入社
	1994年12月 ティー・エムマーケティング(株)設立に参画
	2007年3月 ティー・エムマーケティング(株) 代表取締役社長 買収によりインテージグループ入り
	2016年6月 取締役 グループヘルスケア事業担当
	2023年9月 代表取締役常務 マーケティング支援(消費財・サービス) 海外事業担当
	2024年7月 代表取締役社長（現任）



# 会社概要



インテージの基幹商品であるSRI+®のデータに基づきメーカーに使用を許諾



粉末スティック飲料市場ブランド  
販売金額売上No.1※  
※インテージSRI+個包装(パーソ  
ナル)タイプ/PRE-MIX市場(当社  
定義)2010年8月～2024年7月  
累計販売金額





インテージの基幹商品であるSRI+®のデータに基づきメーカーに使用を許諾



## 株式会社インテージホールディングス INTAGE HOLDINGS Inc.

創業	1960年3月2日
本社	東京都千代田区
連結売上高	655億円（2025年6月期）
連結営業利益	42億円（2025年6月期）
グループ会社	国内13社 海外14社（2025年7月時点）
連結従業員数	3,309人（2025年6月末時点）
上場取引所	東京証券取引所プライム市場（証券コード：4326）
決算期	6月末日
主要株主	株式会社NTTドコモ
時価総額	687億円（12月5日終値）
格付	A（株式会社格付投資情報センター（R&I））



秋葉原本社



データを収集・加工・分析し、意思決定に役立つ情報(インテリジェンス)として提供することを強みに、創業以来日本のリサーチ業界を牽引

1960年



**創業**

(株)社会調査研究所

2001年



**社名変更**

(株)インテージ  
JASDAQ市場上場

2008年

東証二部上場

2009年

東証一部指定

2013年



**持株会社制に移行**

(株)インテージホールディングス

2022年

東証プライム  
市場移行

社名の由来

**Intelligence**  
(知)



**Age**  
(時代)

=

**INTAGE**  
(インテージ)



**intage group**

Know today, Power tomorrow

知る、つなぐ、未来を拓く

**Know today, Power tomorrow**

お客さまと生活者を繋ぐ架け橋として、  
豊かで可能性の広がる社会を創造する







# 事業内容



## 》》》 市場調査会社としての売上高アジア **No.1**

※ ESOMAR Global Top Insights Companies 2025 に基づく

### 業界最大規模の調査協力者

国内 (2025年7月)  
**305万人**

※マイティモニター®会員

アジア各国 (2025年1月)  
**1,500万人**

※(株)データスプリングの海外モニター

### 専門性の高いモニター基盤

調剤薬局  
**4,200店**

※処方箋データベースCross Fact登録店

医師 (2025年10月)  
**62,000人**

※(株)プラメドのポイントクラブ会員

### 幅広い顧客

取引企業  
**約2,300社**

(2025年6月期)

#### 多様な業界・業種

食品・飲料・日用雑貨品・化粧品・流通小売・製薬・自動車・電機・  
通信・IT・金融/保険・運輸・旅行・サービス・広告・アパレル・  
エンターテインメント・官公庁・マスコミ・出版 etc.

### 安定的な収益基盤

  
**SRI+®**  
全国小売店パネル調査

  
**SCI®**  
全国消費者パネル調査

(2025年6月期)

#### 年間契約の顧客数

**約400社**

### 従業員

連結従業員  
**3,309人**

(2025年6月末)

女性従業員比率  
**51.3%**

2025年6月期  
連結売上高  
**655**億円

69%

19%

12%



## マーケティング支援

消費財・サービス

基幹会社：(株)インテージ

- ✓ パネル調査  
(SRI+®、SCI®など)
- ✓ カスタムリサーチ  
(オンライン、オフラインなど)
- ✓ コミュニケーション
- ✓ 官公庁案件
- ✓ グローバルリサーチ
- ✓ データ解析



## マーケティング支援

ヘルスケア

基幹会社：(株)インテージヘルスケア

- ✓ 医薬品・医療機器の  
市場調査
- ✓ パネル調査  
(Rep-i、Impact Trackなど)
- ✓ 処方情報分析  
(Cross Fact)
- ✓ エビデンス構築支援
- ✓ 広告代理店 (医療分野)



## ビジネス インテリジェンス

基幹会社：(株)インテージテクノスフィア

- ✓ ITソリューション
- ✓ システム開発 / 運用 /  
BPO
- ✓ データ活用基盤構築
- ✓ DX / AI活用支援



生活者の意識・購買行動を明らかにすることで、  
顧客のマーケティング活動における様々な意思決定を支援

国内市場調査業界推計：2024年度 **2,725億円**（前年比5.1%増）

※日本マーケティング・リサーチ協会調べ



## マーケティングの起点となる、生活者の変化を捕捉

### 》》》 インテージグループのデータで捉える変化の一例

#### 市場拡大①



2024年10月～25年9月の「**日焼け止め**」の年間販売金額は836億円、2年前から118%に伸長。UV対策意識の高まりで、夏に限らず通年で販売金額が増加

カテゴリー：日焼け止め データソース：SRI+  
期間：2022年10月～2025年9月（12か月刻み、積上）

#### 市場拡大②



**韓国コスメ市場**は3年で1.7倍に。若年層がボリュームゾーンである一方で、40～50代でも1.8倍に拡大

データ：SLI（全国女性消費者パネル調査）※代理購買除く カテゴリー：化粧品  
期間：2022年7月～2025年6月

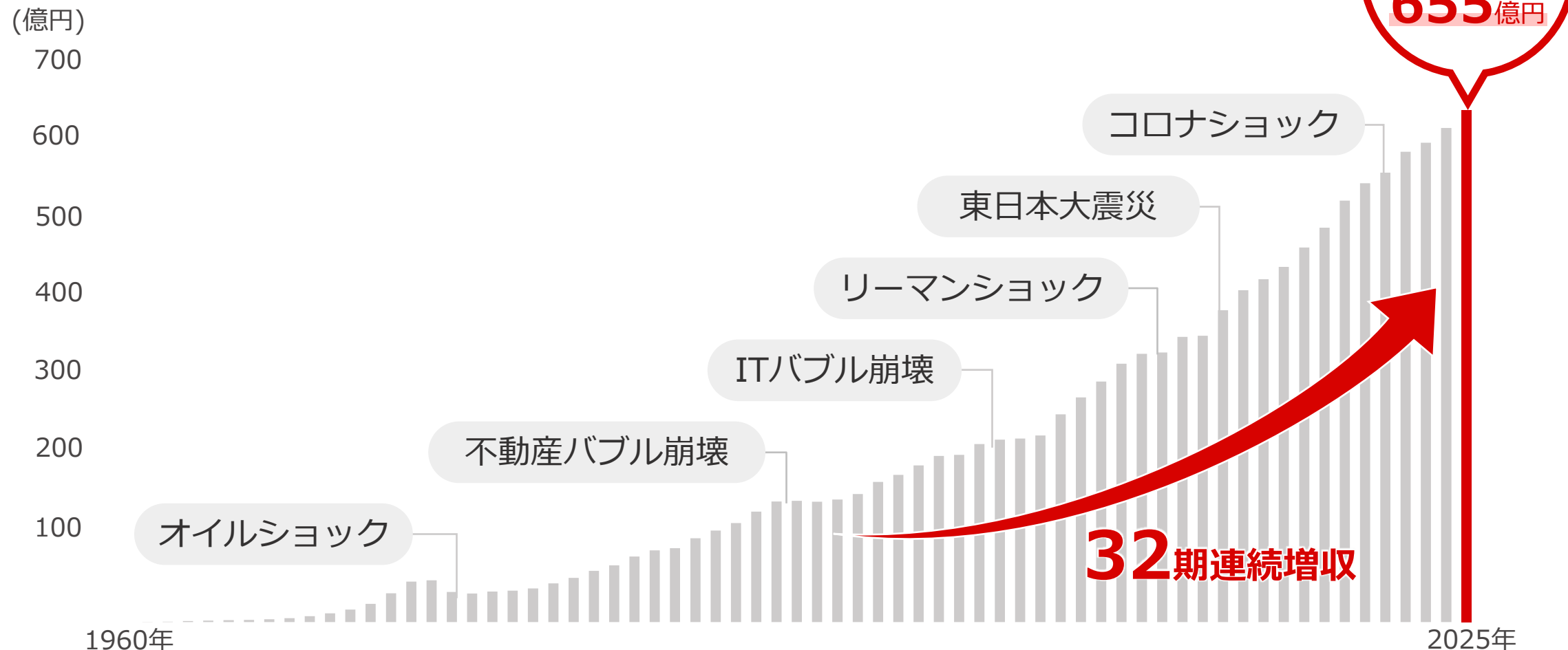
#### 防災意識



1人あたりの**防災対策費用**（年間）は2,892円と前年比微増。家庭で何らかの対策を実施している人の割合は51.8%に達する

調査地域：日本全国 対象者：15～79歳男女 標本抽出方法：マイティモニター®より抽出  
標本サイズ：n=5,000 調査実施時期：2025年7月24日(木)～7月28日(月) ※2023年から年1回実施

## 》》 売上高の推移



※2020年は決算期変更に伴い15か月の変則決算となっており、表中は12か月換算の売上高562億円を使用しています



調査対象（人、世帯、店など）を長期間固定し、  
継続的にデータを収集することによって、トレンドの変化を捉える

## 》》 インテージグループの代表的なパネル調査

### SRI+® 全国小売店パネル調査



日本の小売店販売の“縮図”

- ✓ 1994年サービス開始
- ✓ スーパー、コンビニ、ドラッグストアなど、  
**全国6,000店のPOSデータ**を集計
- ✓ 拡大推計することで、日本全国における  
**アイテムごとの販売金額を算出**

### SCI® 全国消費者パネル調査



日本の消費購買の“縮図”

- ✓ 1964年サービス開始
- ✓ 全国70,000人の調査協力者の**日々の買い物情報**を集計
- ✓ **生活者の購買実態**を捉え、生活者視点に立った  
**“CXマーケティング※”**に活用

※ CX：カスタマーエクスペリエンス（顧客体験価値）

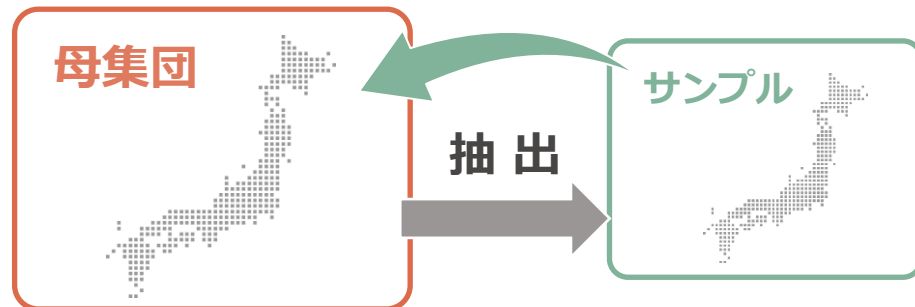
生活者やマーケット、競合関係の変化を把握し、マーケティングの意思決定を支援するツール  
メーカーを中心に約400社※が活用する**業界標準**

※ 年間契約を結ぶ顧客の数

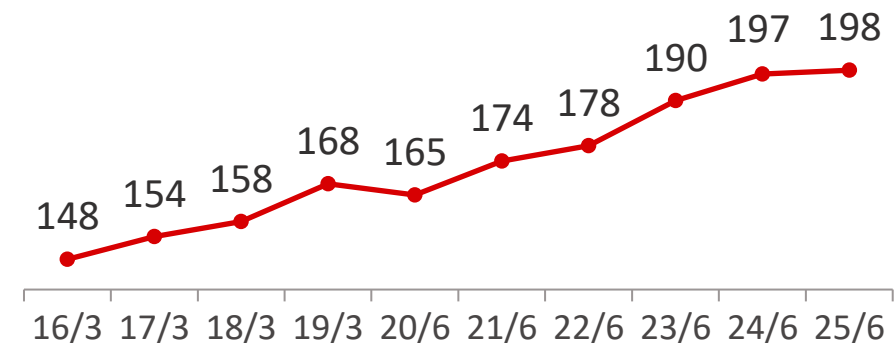
## 》》》 パネル調査の特徴

01 高い 市場反映性	市場全体を反映するよう統計理論に基づいて設計されたサンプルから <b>全国の販売実績を推計</b>
02 精密な商品 マスター	商品マスターを独自に構築し、 <b>幅広い市場カバレッジと多様な切り口での分析</b> を可能に (詳細は次ページ)
03 高い 参入障壁	<b>継続的なトレンド追跡</b> のために長期のデータ蓄積があり、高い参入障壁に

## 抽出したサンプルから全国の販売実績を拡大推計



## 》》》 パネル調査の売上推移 (億円)



独自の商品マスターを整備し、JANコード毎に**詳細な属性情報**を付与することで、多様な切り口かつ**企業横断での比較分析**を実現

## 商品マスターの概要 (2025年11月現在)

登録商品コード数	食品・日用品など <b>約124万件</b>
登録メーカー数	国内主要メーカー <b>約39,000社</b>
メンテナンス体制	登録を専門とする従業員 <b>約90名</b>
内 容	商品 (JANコード) ごとに 詳細な属性情報を付与

JANコードから得られる情報には限りがある

JANコード



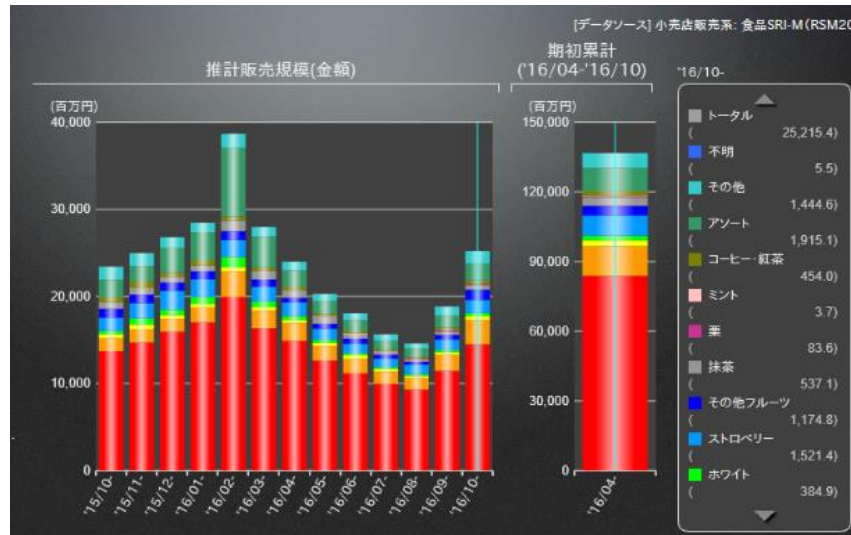
- 国コード
- メーカーコード
- 商品アイテムコード
- チェックデジット

### 例：ビールに付与される属性情報





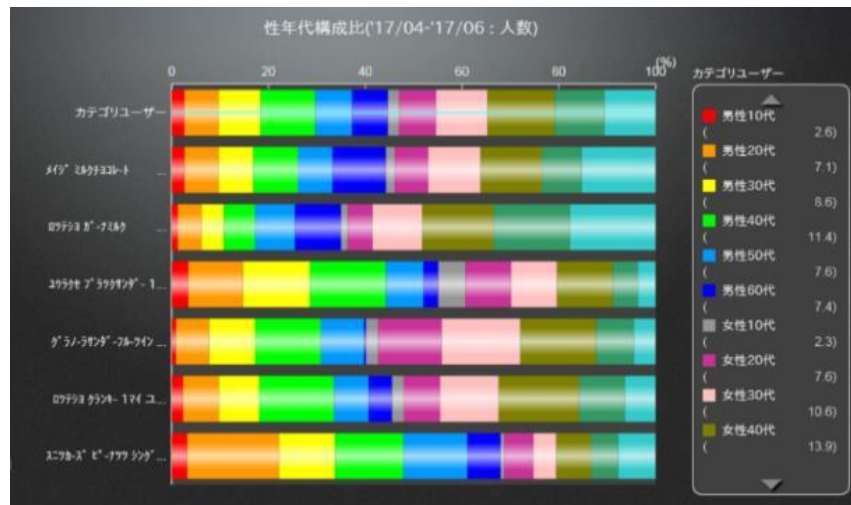
## ✓ 市場規模・成長率分析



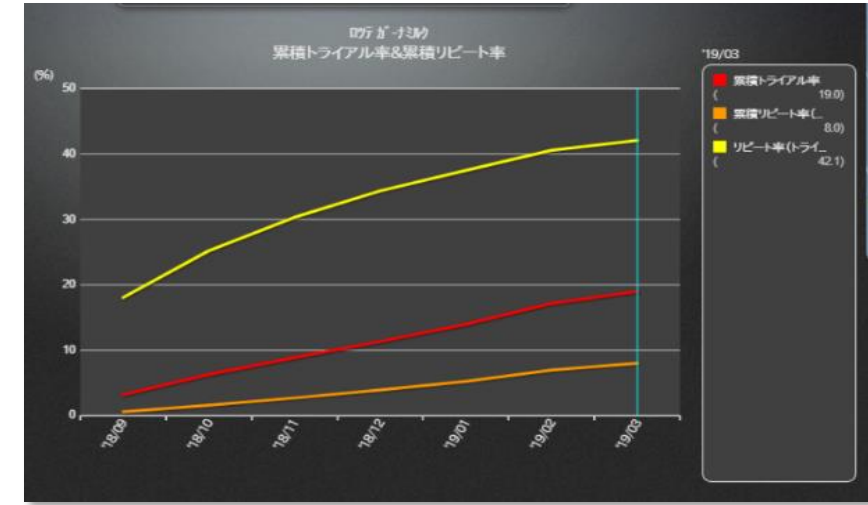
## ✓ アイテムごとの売れ筋分析



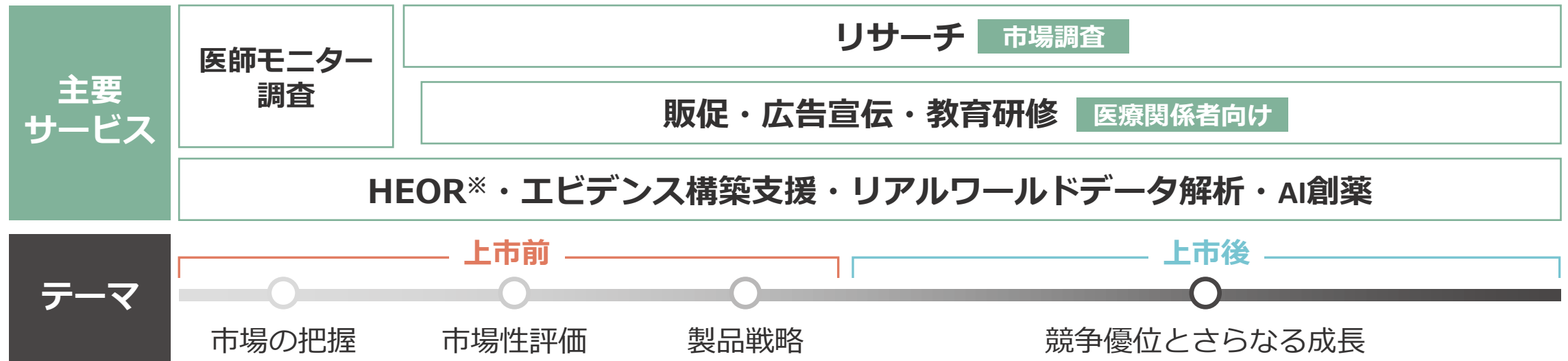
## ✓ 商品ごとの購買者分析



## ✓ トライアル・リピート分析



医薬品の上市前から上市後まで専門性の高い**ワンストップサービスを実現**。加えて、HEOR※・エビデンス構築支援など医療消費者起点での価値提供を推進

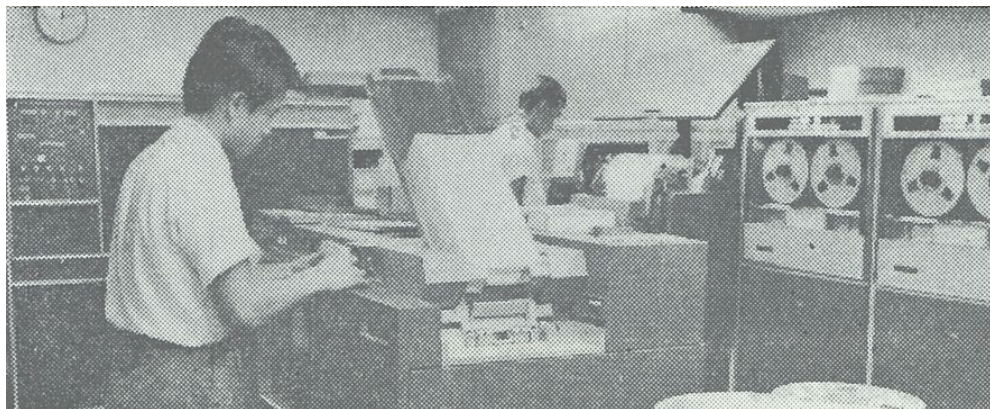


※HEOR (Health Economics and Outcomes Research)・・・医療経済学とアウトカムリサーチの領域を統合した学問分野。医療技術や医療サービスが人々の健康と経済にどのような影響を与えるかを評価し、効率性・公平性などの科学的な分析を通じて、より効果的な医療政策や臨床の実践を支援すること

創業以来データ分析に携わってきた強みを生かし、データ統合基盤・活用ビジネスを拡大中

## 1960年 創業・調査事業の始まり

パネル調査で膨大なサンプルデータを収集・分析



データ集計のためにIBMの大型計算機を導入（1963年）

長年にわたって大量のデータを扱ってきたからこそ  
価値を生み出すデータ活用提案が可能に

築き上げたノウハウで顧客のデータ活用を支援

データ統合基盤・活用ビジネス

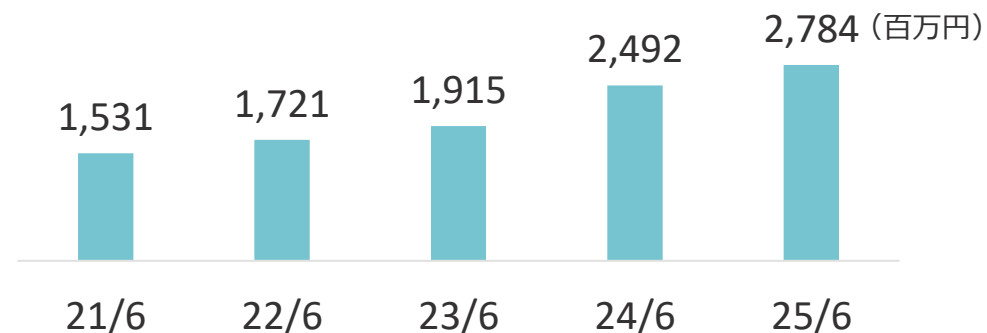


共創パートナー



## データ活用のニーズに応え成長を続ける

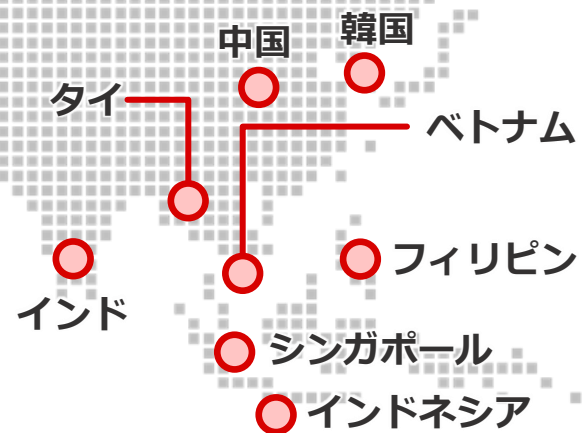
ビジネスインテリジェンス事業「DX」の売上推移





アジアを中心に9か国でリサーチ事業を展開。海外の様々な調査ニーズに応える  
オンラインモニターを持ち、**アジア最大規模のモニター**を目指し拡大中

▶▶▶ 海外地域展開 (2025年6月末時点)





# 今後の戦略

## 2030年のありたい姿

社会的ロスがない、便利で豊かな社会の実現に貢献する企業であり続け、  
ビジネス課題・社会課題解決の貢献に比例した事業成長を目指す

### 計数イメージ

#### 連結売上高

**1,300～1,500**億円

(CAGR : 10～12%)

※ CAGR : 年平均成長率

#### 営業利益

**150**億円

(営業利益率 : 10～12%)

#### ROE

**12%**以上

#### R&D費用

売上の**3%**



基本方針

# Data + Technology 企業としての New Portfolio へ

-新たな価値発揮の創出-

重点課題 ①

## グループ戦略

2030年の展望を  
ゴールとした  
ビジネス価値発揮の拡大

重点課題 ②

## テクノロジー戦略

データ活用、DX支援を  
挑戦し続け、  
産業の境界線を越える

重点課題 ③

## データ戦略

市場が変化しても  
自社データ価値を高める  
データ戦略の推進

重点課題 ④

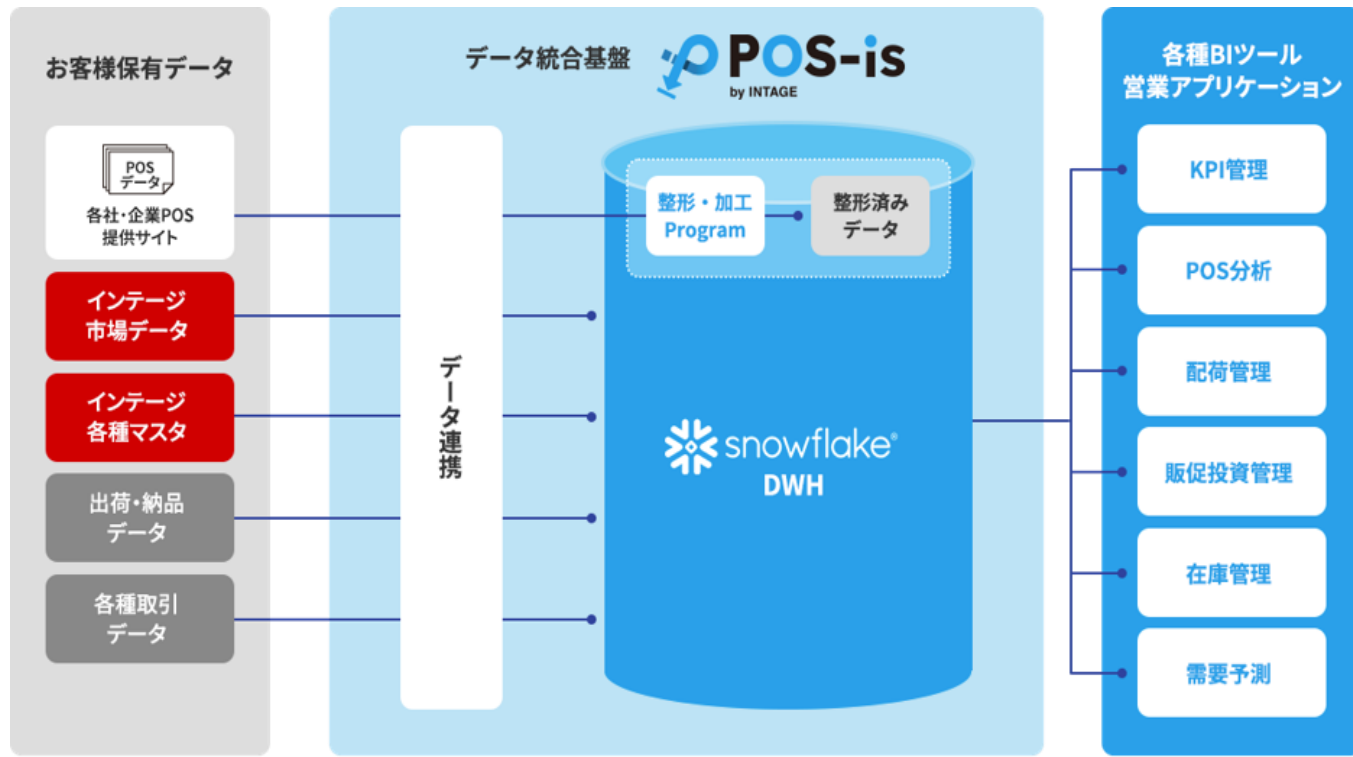
## 共創戦略

新たな価値発揮の  
創出を支援する  
グループ共創の推進

# Data + Technology による新たな価値 ～流通データプラットフォーム「POS-is®」～

25

小売毎に異なるPOSデータを自動で統合しインテージのパネルデータや顧客の出荷データと組み合わせることで営業・製造活動の最適化を実現



\*統合基盤からダッシュボードまで全てお客様環境内に構築するため、外部へのデータ提供が不要

## データの統合

小売企業ごとにフォーマットが異なる複数のPOSデータを統合

## 営業活動DX

インテージの市場データや顧客の出荷データと連携し、営業担当者が手動で行っていたデータ集計の自動化を実現

## 社会的ロスの軽減

営業活動の効率化に加え、POSデータと出荷データを組み合わせた需給管理により、廃棄リスク軽減への貢献が期待される



～豊富な会員基盤を活かしデータの価値を最大化～

2023年9月に(株)NTTドコモと資本業務提携契約を締結。インテージグループの強みであるデータハンドリング力に、ドコモの会員基盤に基づく多種多様なデータを加え、生活者理解を高精度に実現する



- ✓ 業界をリードするデータ収集やデータハンドリング力
- ✓ 生活者理解を支える行動データ

- ✓ 日本最大級の  
会員・顧客基盤

dポイントクラブ会員数 **1億超** ※1  
携帯電話サービス契約数 **9,000万超** ※1※2

- ✓ 会員一人ひとりに紐づく多種多様なデータとAI技術 ※3

## 生活者360°理解



## データ アクティベーション



## 契約者 情報



年齢・性別



居住地域



誕生月



趣味趣向  
(アンケート)



家族構成  
(アンケート)



世帯収入  
(アンケート)

## オンライン 行動データ



検索クエリ



閲覧ニュース  
(dmenu他)



アプリ  
利用ログ



キャリア決済  
情報



dマーケット  
サービス利用  
ログ



dmenu  
利用ログ

## オフライン 行動データ



位置情報  
(Wi-Fi)



位置情報  
(基地局)



位置情報  
(GPS)



dポイント  
加盟店利用情報



d払い  
加盟店利用情報



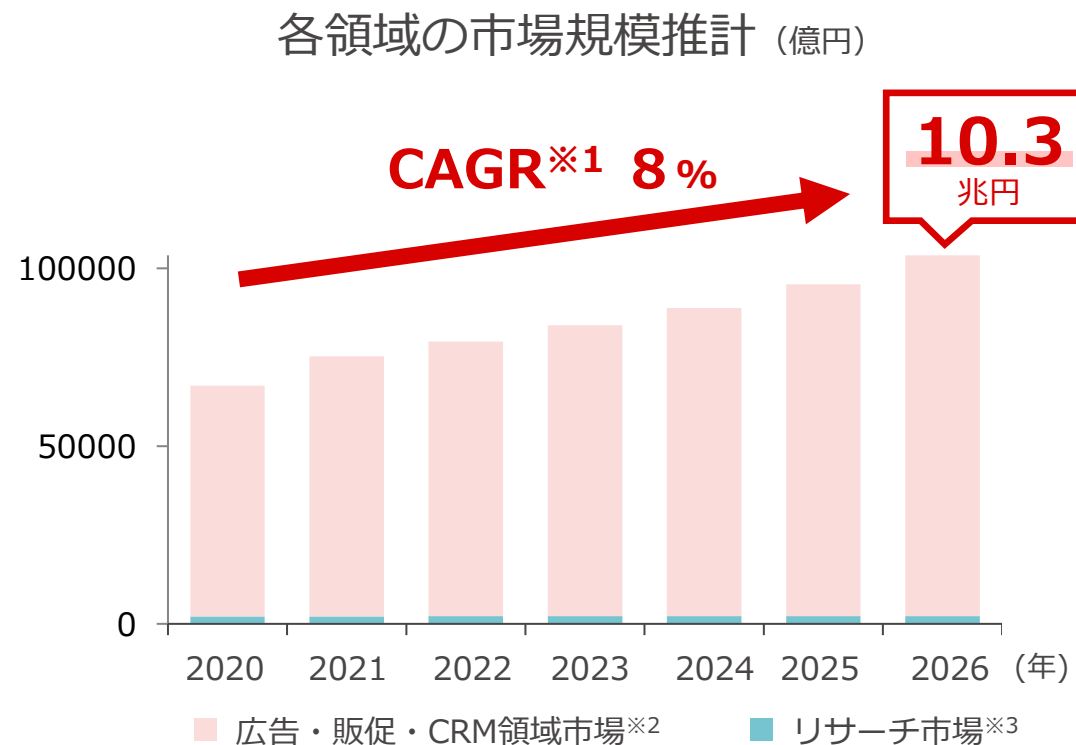
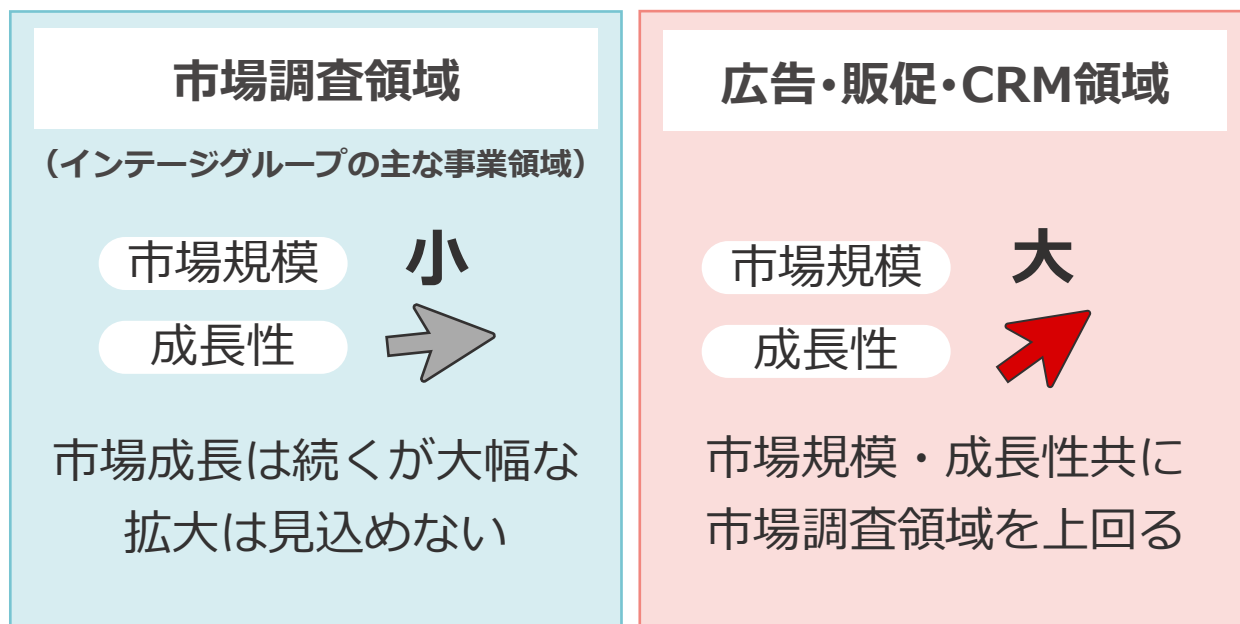
購買情報  
(ID-POS  
連携加盟店)

## プロファイリング AI

docomo  
Sense.



ドコモとの提携で得られた豊富なデータを武器に、成長性の大きい広告・販促・CRM領域へ事業を拡張



※1 CAGR：年平均成長率

※2 電通「2022年の日本の広告費」、サイバーエージェント「店舗集客型デジタル広告(O2O広告)の市場動向調査」、矢野経済研究所「ポイントサービス・ポイントカード市場の動向と展望 2022年度版」から2026年までのCAGRを予測

※3 日本マーケティング・リサーチ協会 (JMRA) の「経營業務実態調査」の2019年から2022年の成長率から予測



# 通期業績予想 株主還元について

第2四半期(中間期)ならびに通期ともに増収を計画。営業利益はSCIの切替完了※<sup>1</sup>等により大幅に増加予定。親会社株主利益はCRO事業譲渡益※<sup>2</sup>の反動により減少見込み

(百万円)

		25/6期 実績	26/6期 予想	前年差	対前期比
第2四半期 (中間期)	売上高	32,027	32,500	+472	+1.5%
	営業利益	1,781	2,000	+218	+12.3%
	経常利益	1,744	2,000	+255	+14.7%
	親会社 株主利益	2,017	1,000	△1,017	△50.4%

		25/6期 実績	26/6期 予想	前年差	対前期比
通期	売上高	65,571	70,000	+4,428	+6.8%
	営業利益	4,241	5,600	+1,358	+32.0%
	経常利益	4,131	5,500	+1,368	+33.1%
	親会社 株主利益	3,505	3,200	△305	△8.7%

※1 SCI（全国消費者パネル調査）のリニューアルに伴い実施していた新旧SCIの並行稼働が2025年3月に終了したことにより、2026年6月期は投資費用が大きく減少する見込み

※2 2025年6月期にCRO（医薬品開発業務受託機関）事業をアルフレッサ ホール ディングス(株)に譲渡し、特別利益1,472百万円を計上

連結業績をベースに、配当と成長投資のバランスを考慮した利益配分を実施

- ・ 第14次中計期間は**累進配当**※を実施

※累進配当…減配せず、配当維持または増配を行うこと

- ・ 最終年度（2026年6月期）の連結配当性向目標 **50%**

- ・ ROE(自己資本利益率)目標 **12%**

自己株式の取得につきましても、機動的に対応し、資本効率の向上を図ってまいります

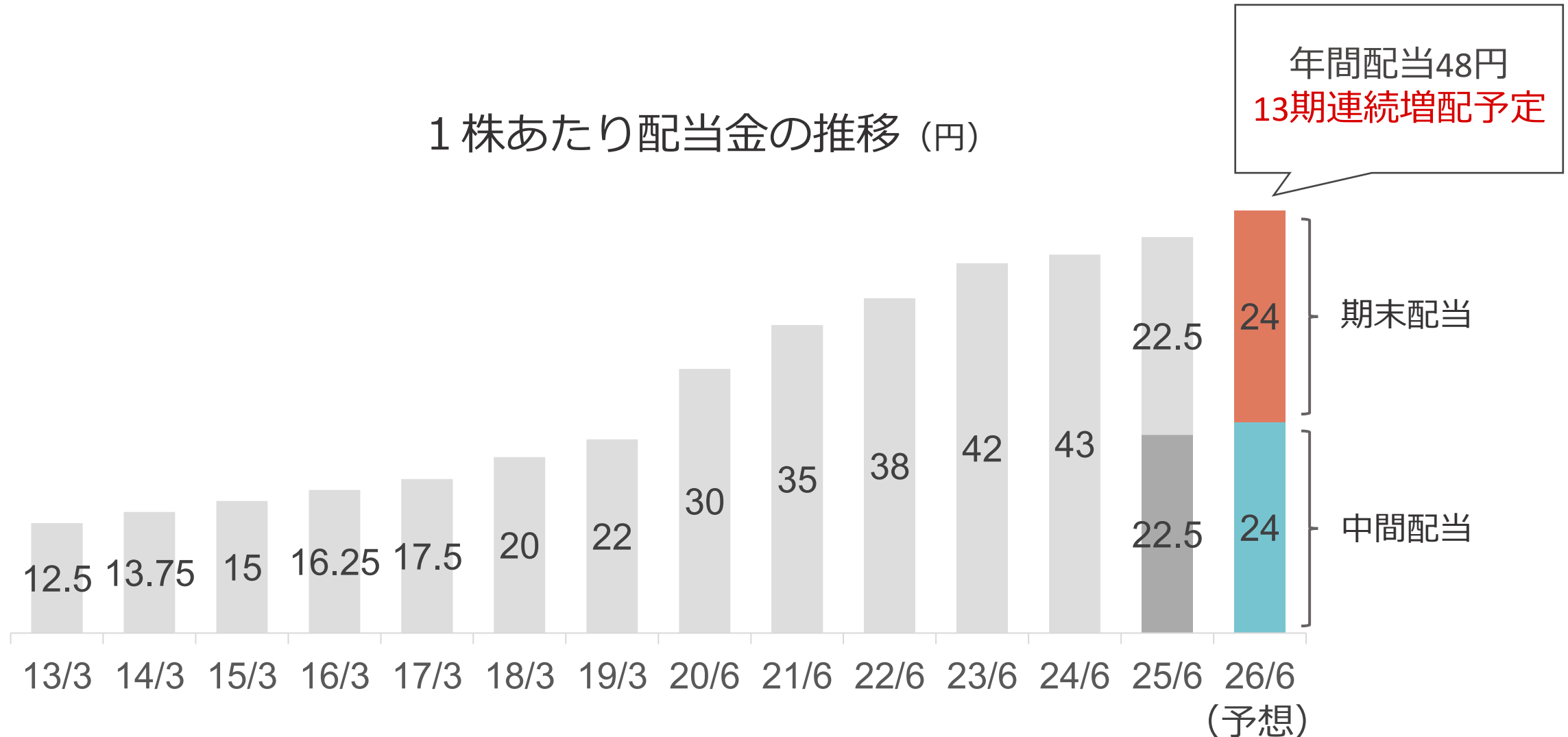


株主優待については巻末の補足資料をご参照ください



株主還元重視の基本方針に基づき**12期連続増配を継続中**

1株あたり配当金の推移 (円)



12月末時点で100株以上保有の株主様に、保有株数に応じてQUOカードやカタログギフトを贈呈

株数	優待品	金額
100～199株	QUOカード 	500円分
200～399株		1,000円分
400～999株	カタログギフト 	2,000円相当
1,000～4,999株		4,000円相当
5,000株以上		8,000円相当

500円相当（100株以上 199株以下）

Kids Smile QUOカード

カード1枚につき50円が、東日本大震災被災地の子どもたちを笑顔にするための活動に寄付されます。



1,000円相当（200株以上 399株以下）

Kids Smile QUOカード

カード1枚につき50円が、東日本大震災被災地の子どもたちを笑顔にするための活動に寄付されます。



ご清聴ありがとうございました



補足資料



# サステナビリティ

お客様と生活者をつなぐ架け橋として、  
豊かで可能性の広がる社会を創造する



## 2020年にSDGsにコミットすることを宣言

### SDGs宣言

インテージグループは、**データ活用環境の保全**に努め、お客様の視点と生活者の視点をつなぐデータ活用価値の不断の向上によって、健やかで持続可能な社会の実現に貢献します

## 》》 インテージグループのマテリアリティ

### 事業による社会課題の解決への貢献



生活者視点のデータ活用でお客様のビジネスの価値向上に貢献します



個人情報の適切な取り扱いと情報セキュリティを徹底します



産官学連携や業際連携を推進し、イノベーションを創出します



明日を拓く人材を育成・輩出します

### 持続的な貢献を支える基盤



多様性が尊重され、かつ、自由闊達な企業風土・文化を醸成します

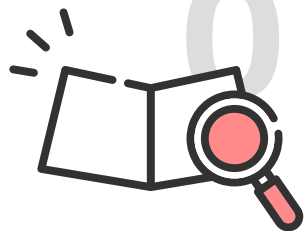


生き生きと働けるワークスタイルを実現します

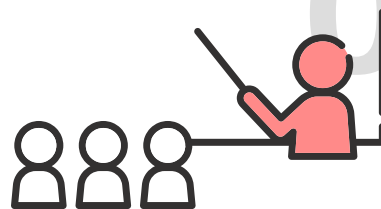


経営の健全性と透明性を保ち、ガバナンス体制を強化します

## 大学等との連携によるデータサイエンティスト育成の促進



パネルデータを学部・  
研究室に教材として提供



グループ社員による  
講義の実施



研究室とのPBL  
(プロジェクト・ベースド・ラーニング)  
の実施

### 》》 共に人材育成に取り組んできた大学

実践女子大学 / 信州大学 / 滋賀大学 / 横浜国立大学 /  
中京大学 / 京都女子大学 / 武蔵野大学 / 中央大学 など

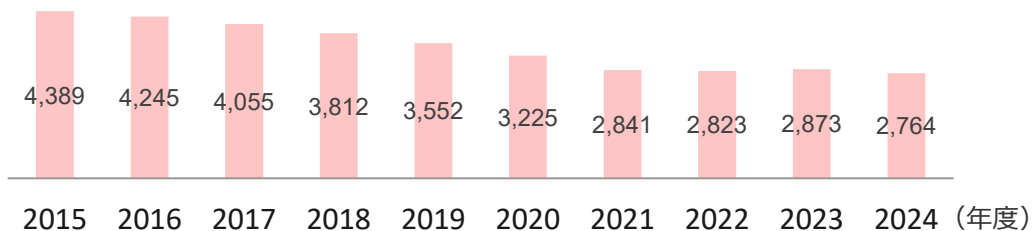


社員による講義の様子  
(中京大学経済学部 特別授業  
「ビジネスで用いられるデータと統計学」)

## ENVIRONMENT

気候変動への対応として電気使用量の削減や省エネ活動推進などに取り組む

### 温室効果ガス排出量の推移 (Scope1,2合計 単位：t-CO<sub>2</sub>)



## GOVERNANCE

経営の健全性・公正性・透明性の確保を目指し、体制・制度の変更や実効性向上に取り組む

### 近年のガバナンスの取り組み

2022年	経営経験を持つ社外取締役を2名選任 譲渡制限付株式報酬制度を導入
2023年	ドコモグループ入りに伴い取締役2名を増員 ガバナンス委員会を設置
2024年	取締役を13名から12名へ変更

## SOCIAL

柔軟な働き方や相互理解のもとで協働・共創の機会を提供し成長機会を創出する

### 多様な人材活躍

- ✓ 社員の意欲と実績に基づいた機会の提供
- ✓ 仕事と育児の両立支援
- ✓ 障がい者雇用の取り組み

### ワークスタイルの取り組み

- ✓ 働く場所/時間の自律的な選択
- ✓ グループ内公募制度
- ✓ 組織/会社を越えた共創促進

### 女性従業員に関するデータ (2024年度)

女性従業員比率	51.3%
新卒採用における女性比率	54.5%
女性管理職比率	28.2%
女性役員比率	16.0%

※対象：国内連結会社

詳細は弊社HPをご参照ください



# 株主優待について

# 株主優待：カタログギフトの内容（2,000円相当）

40



群馬の豚 山峰 バラ焼肉用



国産とろける牛すじカレー



全国こだわり素材ラーメン  
6食セット



フリーズドライ 味噌汁  
3種詰め合わせ



銀座鹿乃子  
和菓子詰め合わせ



ミル・ガトー  
スイーツセレクト



LEDライト・ランタン



ジェフグルメカード  
2,000円分



花とみどりのギフト券  
2,000円分



「kids smile 笑顔でつなぐ未  
来基金」QUOカード  
2,000円分



dポイント 2,000円分

日本赤十字社  
ユニセフ  
日本盲導犬協会

各種寄付

※ 2024年12月末権利確定の実績

※ 優待品の内容は予告なく変更される場合がございます



# 株主優待：カタログギフトの内容（4,000円相当）

41



贅沢いなり寿司詰め合せ



上州牛 ミニステーキ用



北海道・山大  
西京漬焼魚、焼鮭食べ比べ



鹿児島 黒豚カレー



和歌山・紀州高田果園  
紀州南高梅 はちみつ入り梅干



余市フルーツシャーベット



サンふじりんご



ジェフグルメカード  
4,000円分



花とみどりのギフト券  
4,000円分



「kids smile 笑顔でつなぐ未  
来基金」QUOカード  
4,000円分



dポイント 4,000円分

日本赤十字社  
ユニセフ  
日本盲導犬協会

各種寄付

※ 2024年12月末権利確定の実績

※ 優待品の内容は予告なく変更される場合がございます

# 株主優待：カタログギフトの内容（8,000円相当）

42



神戸牛 すき焼き、  
しゃぶしゃぶ用



真鯛西京漬、ぶり幽庵漬  
詰め合わせ



鹿児島県産生ハンバーグ  
詰め合わせ



鹿児島 黒豚カレー



おいしさいろいろ  
煎餅 2セット



北海道カウベル  
アイスクリーム詰め合わせ



サンふじりんご



エマージェンシーリュック  
15点セット



ジェフグルメカード  
8,000円分



「kids smile 笑顔でつなぐ未  
来基金」QUOカード  
8,000円分



dポイント 8,000円分

日本赤十字社  
ユニセフ  
日本盲導犬協会

各種寄付

※ 2024年12月末権利確定の実績

※ 優待品の内容は予告なく変更される場合がございます